

日本食品衛生学会 東海・北陸ブロック公開講演会

日本食品衛生学会東海・北陸ブロックでは学会の活性化を目的として、今回新たに独自の公開講演会を企画いたしました。会員相互の情報交換の場としてはもちろん、食品衛生に関心をお持ちの一般の方々に日本食品衛生学会を知って頂くために、公開講演会という開催形式をとらせて頂きました。講師として、東海・北陸ブロックの理事である愛知県衛生研究所の猪飼誉友先生と、ヒト遺伝子を数日で解読してしまう次世代シーケンサーをノロウイルスの検査に応用された農林水産省の今村彩貴先生にお越し頂くことになっています。特に、今村先生には最先端のお話をして頂きますが、一般の方々でも理解して頂けるよう、『ノロウイルスとは？』、『次世代シーケンサーとは？』といったところから、わかりやすくご講演頂けるようお願いをしております。どうぞ、お気軽にご来場下さい。なお、講演会後には、ご来場の皆様が気軽に講師の先生方に質問したり、学会についての問合せや、会員間の情報交換ができるよう、交流会の時間を設けさせて頂きました。お茶とお菓子程度ですが用意を致しますので、是非こちらもご参加下さい。

主催：公益社団法人日本食品衛生学会 東海・北陸ブロック

共催：中部大学応用生物学部

開催日時：3月24日（金）13:30-17:00

開催場所：中部大学名古屋キャンパス 6階大ホール

〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田 5-14-22

JR 中央線鶴舞駅名大病院口（北口）すぐ



プログラム

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-14:30 講演 1

食品衛生行政における衛生研究所の役割

猪飼誉友（愛知県衛生研究所）

14:30-14:45 休憩

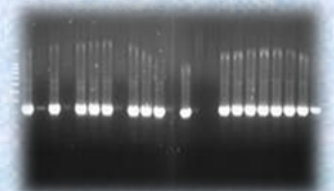
14:45-16:00 講演 2

二枚貝からのノロウイルスの検査法について

今村彩貴（農林水産省消費・安全局）

16:00-16:05 閉会挨拶

16:05-17:00 交流会



参加費：無料（会員・非会員を問いません）

お問い合わせ先

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 中部大学応用生物学部 堤内 要
Tel: 0568-51-6295 Fax: 0568-52-6594 e-mail: tsutsu@isc.chubu.ac.jp

ご参加頂ける方は事前にご連絡頂けますと助かります。もちろん、当日のご参加も歓迎です。